

育児休業取得状況等報告書

【企業担当者記載欄】

1 企業名	株式会社 美創プロモーション
2 貴社の取組状況について	
<p>(1) 男性の育児休業促進に取り組むきっかけ・背景</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・家庭の充実が仕事のパフォーマンスを上げると当社は考えているため。</li> </ul> <p>(2) 男性の育児休業取得促進にかかるこれまでの取組</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・育児休業取得に向けた環境の調整と人材の調整。</li> </ul> <p>(3) 取得促進にあたっての課題とその解決策、工夫した点</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・育児休業取得した場合の人材の補填が最大の課題。その解決策として早めの休業時期把握を行ない、早めの人材確保に成功できた。</li> </ul> <p>(4) 取得者がいる職場の業務継続のために取り組んだこと</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・クライアントや関連の各企業様へ早めの相談と理解を求めた。</li> </ul> <p>(5) 定着に向けて、更に取り組んでいることがあれば教えてください</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・育児休業取得を検討している従業員がいないか早めの把握をするため、従業員とのコミュニケーションをこまめに図っている。</li> </ul>	

【対象従業員記載欄】

1 育休取得期間	通算 53 日間
2 育児休業の取得について	
<p>(1) 育児休業を取得したきっかけ</p> <p>家事育児の負担が大きい事を家族から教わっていたため、最低限は取ろうと 考えていた。</p> <p>(2) 育児休業を取得して良かったこと</p> <p>負担の多い出産後に、妻のサポートと子の成長を間近で見れた事</p> <p>(3) 育児休業の取得にあたり、円滑に業務を引き継ぐ上で工夫した点</p> <p>引継ぎ期間を確保して頂いたおかげで、実地での引継ぎができた</p> <p>(4) 育児休業の取得経験を通して業務に生かしていること</p> <p>負担の分担や、精神面でのサポートの大事さに今までより意識が向くようになった</p> <p>(5) これから育児休業の取得を検討している方へのアドバイス</p> <p>産後のダメージが<del>7年</del>大きいので1ヶ月も取れた方がいい、1ヶ月は子の成長も早いので 見守りあげて下さい。</p>	

(注意事項)

支給要綱第3条第1項第12号に基づき、本書への記載事項を県のWebサイトに掲載します。  
なお、掲載に当たっては、その内容を事前に確認します。